

水産物の放射線量測定結果

女川町では、女川魚市場に水揚げされた水産物について、宮城県から支給された簡易測定器及び東北大学から提供された連続個別非破壊放射能システム等を使用し、放射線量の測定を実施しています。

平成28年12月1日から12月28日までの測定結果は、以下のとおりでした。

- ◎測定結果：全ての検体において、厚生労働省が定める一般食品の基準値 100 ベクレル/kgを下回りました。(検体全て測定下限値以下・不検出)
- ◎検体数： エチオピア 1、サンマ 13、ゴマサバ 7、アジ 4、マサバ 4、チダイ 1、サゴシ 3、ワカナ 1、スケソウダラ 2、メダイ 2、サケ 1、イナダ 2、ドンコ 4、マダラ 1、毛ガニ 1、水タコ 7、小スケ 12、ポンタラ 12、メヒカリ 4、目玉ガレイ 5、小サバ 12、マイワシ 20、ノドグロ 2、マイカ 1、マダコ 1、ギハギ 2、小ダイ 4、タチウオ 2、小アジ 2、マイワシ・セグロ混 10、セグロイワシ 3
- ◎測定機器：EMFジャパン(株) ガンマ線スペクトロメータ (EMF 211 型)
東北大学 連続個別非破壊放射能システム A01 型
東北大学 非破壊式食品放射能測定装置